

自治会連合会会報

第16号

自治会・町会・地区・区は地域の輪

自治会・町会・地区・区では、地震・風水害等の災害に備えての自主防災活動や要援護者の避難支援、青少年の健全育成、交通安全パトロール、環境美化活動、住民同士の交流を深めるための活動等を行っています。地域の輪を広げるため、自治会・町会・地区・区に加入しましょう。



自治会活動をはじめ、市民活動の拠点となる春日部市市民活動センター「ぼぼら春日部」(東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」内4F)

● 主な内容 ●

- 自治会・町会・地区・区の特徴および活動状況の紹介、役員視察研修会報告
- 豊野地区の紹介、地域貢献賞表彰報告、地域ぐるみでオアシス運動

平成23年度活動報告

- 定例総会…………… 平成23年 5月12日
- 自治会活動の手引き発行…………… 5月12日
- 春のクリーンデー…………… 6月5日
- 正副会長会議…………… 4月7日他 6回
- 理事会…………… 4月7日他 6回
- 役員研修会…………… 11月10・11日
- 各地区体育祭の実施
 - 粕壁地区体育祭……………10月9日
 - 内牧地区体育祭……………10月9日
 - 武里地区体育祭……………10月9日
 - 武里団地地区体育祭……………10月9日
- 豊春地区体育祭…………… 10月2日
- 幸松地区体育祭…………… 10月9日
- 豊野地区体育祭…………… 10月9日
- 庄和地区体育祭…………… 10月9日
- 研修会 **講演**…………… 10月26日
 - 【演題】「転ばぬ先の災害時の情報収集」
- 研修会 **講演**…………… 24年2月4日
 - 【演題】「江戸に学ぶ地域コミュニティの大切さ」
- 地域貢献賞表彰…………… 24年2月4日

【協力事業】

- ★日赤社資・社協会員の増強への協力
- ★赤い羽根、歳末たすけあい等募金運動への協力
- ★マイバッグ持参運動の推進に伴う、容器包装ごみの削減に協力
- ★災害時要援護者避難支援制度へのモデル自治会として協力
- ★ごみの5分別収集への協力
- ★自主防災・防犯活動への協力

【その他】

- ★各種審議会等への委員選出
- ★各種行政機関との連絡調整
- ★東日本大震災で被災された方々への義援金及び支援金募金活動 等

我が街の活動紹介

● 順不同 ●



納涼盆踊り大会

内谷町会は、東西は東武伊勢崎線と市役所通りに挟まれ、南北をユリノキ通りから内谷陸橋周辺までに囲まれた地域と市役所周辺の中央5・6丁目から成り、市の中心部にあります。地域内には、市役所、東部地域振興ふれあい拠点施設、ララガーデン、粕壁南公民館があります。世帯数は、ここ数年1,550世帯前後で推移しており、粕壁地区では元新宿に次いで2番目に大きな町会です。

組織は、会長、副会長、会計、会計監事、書記、理事からなる役員19名と組長58名、市広報や回覧文書配布担当3名で構成



内谷町会

町会長 齋藤 正

し、助け合い支え合い励まし合いをモットーに運営しています。協力団体には、子供会、高齢者のいこいの会・ほまれ会、児童下校時の見守り隊等があります。事業は、夏祭り、盆踊り大会、餅つき大会、体育祭、防犯防災、街路灯管理、集会所管理等それぞれ責任者を決め、役員全体でタスクフォースの方式で組長や協力団体、事業支援者の協力を得て、機動的に推進しています。特に、町内会員同士がふれあい交流できる夏まつりや納涼盆踊り大会、餅つき大会は年々参加者が増え大賑わいです。会場は、ご家族連れ等の大勢の人で埋め尽くされ、とても盛況で、地域の連帯意識の醸成に大きく寄与しています。

また、町内にある内谷稲荷社は、町会で大切に維持管理し、お守りしていることもあり、最近では、初詣にも大勢の参拝者があり、初午祭等も盛大に行われ、地域の鎮守様として信仰され崇められています。



新方袋連合自治会

自治会長 山口 潤

当自治会の地勢は、西側に古隅田川を挟んでさいたま市と接し、東側を春日部市八木崎と隣



自治会集会所で餅つき大会

接、南側は南中曽根です。地名は、古隅田川筋の袋地で袋村と称していました。その後、新方袋村となり、地域の中心部を東武野田線、八木崎駅から豊春駅間が通っています。春日部市の市制施行後に国道16号バイパスが開通し、さらに東西に分断されました。国道の西側は市街化調整区域として豊春中学校と宮川小学校に至る田園地域と、東側の西八木崎1・2・3丁目は市街化区域で人口が増加しています。

歴史文化をみると、古隅田川が往時隅田川本流であり、袋地を造るほどの大河でした。謡曲「隅田川」で知られる梅若丸伝説の舞台となっています。今も史跡「梅若塚」が新方袋の香取山薬王院満蔵寺門前にあります。また、境内に県指定天然記念物「お葉つき銀杏」の大樹があり、秋は黄金色に輝き多くの実を付けます。



八丁目五丁田地区

地区長 染谷多加志

当自治会の現状は、入会世帯500戸であり西八木崎地区に人口が集中しています。

自治会組織は、大小20班から、35人の代表者を選び、代議員制として総会で執行部を選出しています。地区長のもとに広報、防災防犯、文化福祉など7専門部を置き、役員11人を中心に会の運営にあたっています。代表者は、専門部に所属して事業を行っています。主なものは、文化伝承の講座開催、過去の災害を知り防災意識を啓発講座、防災補助金を利用してAEDを地域のコンビニに設置などです。自治会の目標は、文化の香り高い、安心安全な地域を創ることです。

八丁目五丁田地区は、県道春日部宝珠花線沿いに約2キロメートルに渡り、民家等数十軒が散在し「五丁田」という地域名が示すように、米作りが盛んな農業振興地域内にあります。50年前には、20軒余りの専業農家ばかりの地区でしたが、新住民や分家、飲食店など、現在、約60軒あります。しかし、自治会への加入は40世帯の小さな地区です。



防犯パトロール

地域活動の一部として、五穀豊穡等を祈願するため、例えば、百万遍、御供社、おこもり等の神事が今でも行われています。他に市民夏祭りや新年会、親睦会等のコミュニティ活動の拠点となっているのが集会所です。4名の当番が集会の開催、議事の進行、行事や活動の運営、接待、更に神社集会所の維持管理を行っています。他に、4人の班長が回覧や集金の業務に当たっています。地区の主な活動として、春、秋のクリーンデーの実施、幸松地区体育祭や八丁目地区合同防災訓練への参加、子供見守り隊等の防犯活動の実施、特に子供たちが安全に通学や外で遊べるよう地区をあげて心がけています。

これからも地区の皆様の要望をできる限り聞き入れて、小さな地区であるからこそその良き活動やコミュニケーションが取れるように考えていきたいと思えます。今後とも皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

備後西川自治会



自治会長 **秋山一夫**

私たちの備後西川自治会は、市の東南部にあり、東武鉄道一ノ割駅東側に位置し、鉄道沿線と古利根川の藤塚橋周辺の住宅地域です。当自治会の世帯数は年々増加して、現在は500世帯が加入しております。自治会活動は、会長、副会長、会計、監事、各班長で構成し、各事業の運営にあたっています。全体の役員会は、毎月1回定例会を実施し、計画された事業の説明や実施後の結果報告、必要事項の検討、市広報の配布などを行っています。

栄町一丁目町会



町会長 **渡辺輝夫**

我が町は、東に国道16号線、南に古隅田川、西にかえで通り、北に県道春日部菖蒲線に囲まれて、昭和49年春日部市内牧第二土地区画整理組合により住宅地として開発され、その後都市計

者の方を招待し、演芸などを楽しみコミュニケーション活動を行っています。その他の活動としては、クリーン推進員の方が地区内のゴミ出し状況の巡回、防犯推進員は防犯パトロールなどを行っています。これからも安全安心の住み良い地域づくりを目指して参りますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



夏祭り



深町公園でのパークゴルフ

画に伴う住居表示の変更により現在の町名が誕生致しました。町会発足後約35年を経過し、世帯数1,000軒、人口約2,300人(内、町会加入世帯約6割)の春日部のベッドタウンとしてほぼ完成された町です。近隣には内牧地区の果樹園、アスレチックを中心とした内牧公園、また公園の周りには一周5キロメートルのサイクリング道路もあり、毎週土曜日には町中からの大勢のウォーキング参加者で賑わっており、住宅環境としては、非常に恵まれた町と云えます。

町会の主な行事としては、体育部主催のボウリング大会(6月)、内牧地区体育祭の参加・文化部では餅つき大会(12月)、新年会・環境部では全員参加の公園の草取り、ゴミ置き場の清掃管理・防犯部では12月の夜警、防災訓練・子供会育成部による夏のラジオ体操、内牧地区少年

新八自治会



自治会長 **落合幹雄**

本会は、南桜井駅の南東に位置し、昭和62年に設立された比較的新しい自治会です。会員数は、135世帯です。平成11年に高齢者クラブ「末広会」を併設し、同13年には、自治会館が完成して、活動の拠点ができました。事業は、資源回収や夏祭り、夜間パトロール、新年懇親会などがあり、会員相互の親睦を図ることに努めています。事業の中心は、三世代交流夏祭り、毎年9月の初めに末広会と合同で開催しています。

少女ソフトボール大会、クリスマス会等の活動を行っています。また高齢者による週1回町内パトロール、公園の草取り、ゴミの回収、花壇の管理等地域の清掃活動に積極的に参加し綺麗な町作りに協力していただいています。その他、娯楽の一環として深町公園を利用した週2回のパークゴルフは、地域の皆様の親睦に大いに役立っています。今後も町内皆様が安心して住み良い町作りに町会役員一同努力して参りますので、皆様宜しくお願いいたします。



夏まつり

この祭りは、子どもからお年寄りまでみんなが楽しめるよう内容を工夫しています。焼きそばなどの模擬店のほか、生ビールやジュース、子どもたちに人気の綿菓子や的あてゲーム、冷房の効いた会館内には、飲み物やおつまみを用意して、お年寄りにもゆつくりできる懇談の場も作っています。

最近では、祭りに合わせて里帰りした、孫の手を引いて来る会員のほほえましい姿も多く見られるようになりました。

併設の末広会は、現在会員65人で、カラオケにグラウンドゴルフ、わ踊り、ちぎり絵、将棋、パソコン、吹き矢のサークルがあり、定期的に活動しています。会場は自治会館で、月の半分の15日は利用されていて、活発なサークル活動の様子がうかがえます。

今後とも、楽しく、元気な自

治会を目指していきたくて考えています。

萩原地区自治会



自治会長 内海 伸

萩原自治会は、豊野地区の最北端に位置し、東武鉄道が萩原地区を横切っており、駅は「藤の牛島駅」が近く大変便利な地区です。立地条件から、高度成長期には大変住宅が建ちました。私が8年程前に投稿した時、今と変わらない200軒ほどでした。また、アパート居住世帯も60軒は残念ながら未加入になっております。

地区のお祭りは、お稲荷様の初午の日は、祈願の祝いを氏子会で祝っております。また、8



お稲荷様初午の日祭事

月23日には、お地藏様のお祭りを盛大に行いますが、お地藏様に参拝する人が多くなっております。お賽銭は、お地藏様のお祭りの費用に使っています。

防災関係では、豊野地区の合同の訓練を行いまして、市からの助成金にて懐中電灯を買いました。これからも地域の皆様と共に訓練に励んでいきたいと思っております。

4月には、地区の総会を行います。会長、副会長2名、会計、書記2名、監査2名、氏子総代2名、クリーン推進員3名、PTA小学校2名・中学校1名、その他民生委員1名、班長は現在14名で運営しています。なお、班長は1年、それ以外の役員は2年の任期です。

5月には、春のクリーンデーにて役員の方々の参加を得て、全地区を清掃します。9月には、防災訓練を実施します。10月に行う豊野地区体育祭には、多数の方々が参加しております。

萩原地区に住んで良かったと喜んでいただけるような生活環境づくりに励んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。



上町町内会



町内会長 木村 浩

私たちの上町は、春日部駅東口の西側に位置した町内です。古い商家の立ち並ぶ商店街と住宅街が、古くから混在する約160戸の町内です。

町内の集会所として、上町会館が有ります。会館の一部は、自主防災会防災用品や神輿などの倉庫になっており、2階は集会所となっております。

この上町会館は、2011年より春日部市の推進する「粕壁宿景観再生プロジェクト」に協力をし、1階倉庫のシャッターに神輿のシャッターアートを施工しました。施工に伴い、上町会館の外壁もシャッターアート



夏まつり神輿パレード

に合わせた色合いに、塗装し直しました。

町内は、14の支部に分かれており、各支部長を中心に、市広報の配布・行事の連絡・情報交換などを行っております。毎月のように、支部長の皆様には、たいへんなお手数をおかけしております。この場を借りまして、お礼を申し上げます。

さらに、長寿会・子供会と連携を取りながら、町内の諸行事を行っております。市内でも有数な大きさを誇る神輿による夏祭りへの参加は、町内の皆様の御尽力・御寄付により、盛大に行われております。神輿は、担ぎ手だけで担ぐものではなく、町内の女性の皆様を始め長寿会・子供会の御尽力により、町内一丸となって盛大に行われております。

江戸川団地自治会



自治会長 横手 久郎

私たちの江戸川団地自治会は、東武野田線の江戸川鉄橋の手前南側に位置し、自治会会員は232世帯で、これを7組に編成し、各組から2名の役員を選出し、各組長、役員計21名で構成されています。隣接の桜井団地と協同で自治会館を持ち、2カ



合同防災訓練

月に1回、合同三役会を開催して管理運営をしています。

自治会役員会は、毎月第2日曜日開催し、計画された事業の実施についての説明や結果報告、発生した問題や事案、会員の要望等を検討、市広報の配布等を行っています。

リサイクル小屋も有し、毎月第1土曜日、第3日曜日は資源回収日となり、会員が交代で当番となり、会員のコミュニケーションの場となり、「自治会員の絆」を深めています。毎月第2土曜日は、防犯夜間パトロールを三役と役員2名の計5名で、柏子木を打ち、「言締り用心」「火の用心」を大きな声で連呼しながら実施しています。

中野小学校の下校時警戒も、学校と緊密に連絡を取り、役員や会員の積極的な応援で、学校まで迎えに行き、子供達の自宅まで、楽しい会話をしながら実

小測道分自治会は、国道16号線と国道4号線が交差する小測交差点の南側に位置し、旧日光道中と閑宿往還の分岐点（追分）に市内最古の道標の石碑があるところから、この地域が追分と呼ばれております。世帯数は、現在211世帯でいわゆる少子高齢化が進んでいる地域のひとつです。

当自治会の組織は、会長、副会長、会計、監査、組長、民生委員、クリーンかすかべ推進員、体育振興委員など32名で構成され、自治会活動を運営しています。

年間の活動は、集会所がないので近くの公民館で4月に総会

小測道分自治会



自治会長 **柴田 秀**

施しています。

本年度の防災訓練は、自治会館で桜井団地と合同訓練で10月23日(日)に、市の危機管理防災室、消防署の皆様方の協力により実施、心から感謝しています。

新春作品展も、1月15日に会員、子供達のすばらしい作品を、会場いっぱい展示、たくさんの方の来場もあり、盛大且つ「地域の絆」を深めることができました。ありがとうございます。



防犯パトロール隊

を開き、その後、会員の協力を得ながら春と秋のクリーンデー、市民夏祭り、幸松地区体育祭、小測6地区合同防災訓練、古利根川清掃、毎月のちびっ子広場の除草と整地、防犯活動等をしております。

防犯活動は、平成18年から始まった小学生冬期下校時見回りボランティアの参加がスタートでした。平成20年5月からは、当自治会防犯パトロール隊を発足させ、現在25人の隊員が1班2人で週1回児童の下校時刻に合わせてパトロールしています。

この隊員は、児童の冬期下校時見回りボランティアにも23名が参加しています。隊員の構成は、自治会役員のほか小学校PTA地区委員や松寿会などとも連携し、協力をいただいております。

これからも、「各会員は地域のために、地域は各会員のために」をモットーに、会員相互の連携

一ノ割新田・大沼自治会



自治会長 **金重 一夫**

を図り、地域づくりを目指したいと思っております。

催しております。

当地区の重点事業として、「環境美化対策」と「防犯・防災対策」があります。一ノ割公園を含めた5箇所公園の年間を通じての清掃と雑草除去、市役所通り会之堀河畔の花の植栽等についても会員の協力を得まして活動しております。防犯・防災対策につきましても、会員の門または玄関に防犯・防災協定区域であるとプレートを掲示しアピールしております。地域の安全は地域で守る為に、地域の子供たちの下校時に防犯パトロールを実施しております。

防災対策は、防災訓練は関係機関の協力を得まして、初期消火訓練と救急法等の訓練を実施しております。

広域的な地震や風水害の発生時には、自主防災組織があります。地区内には、避難場所として小・中学校があり公共機関として、市役所や警察・病院も至近にありますので恵まれた地区であります。

既に、町会作成の防災冊子・避難所マップを全戸配布しております。また、各世帯員名簿も作成しており、名簿は班長さんが所有し、緊急時や避難所では各班のリーダーとして各家庭の避難状況を把握していただくよう組織しております。

今後地区の課題としては、自治会未加入問題と高齢者問題の



植栽ボランティア

植栽ボランティア

解決であります。
そして、若年代の方が地区内に数多く転居してまいりましたので、世代間問題を解消して、地域の活性化と安全・安心で住み良い地域づくりのための自治会活動を推進してまいりますので、皆さまのご指導・ご協力をお願いいたします。

藤ヶ丘自治会



自治会長 菊池雄介

私たち藤ヶ丘自治会は、会長1名、副会長2名、書記2名、総務部、厚生部、防災部、清掃部、会計部、児童部という構成で活動しています。また、子供たちの通学の見守り、防犯パトロールなどといった活動では、地域の皆様から広くご協力いただいています。

会員数は、現在491世帯となっておりありますが、新しい住宅も増えつつあり、若い会員の方々も今後増えると思われれます。

年間の主な活動としては、春の一斉清掃、秋の防災訓練、敬老会といった活動があります。が、日々の子どもたちの見守り、隔週の夜間パトロールなども継続的に行っています。会員の有志の皆さんも、毎月のサークル活動や、年末の餅つき会、子



敬老のつどい

もたちの見守り、防犯パトロールなど、活発に活動いただいています。

昨年は、東日本大震災が発生し、多くの方が被災されました。当自治会でも、少しでも被災地を支援したいということで、年間の支出を抑えて、義援金としてお届けすることを決め、一年間活動しております。今後とも、ご指導頂けますようお願い申し上げます。



自治会長 齋藤岩雄

サニータウン春日部自治会

私たちの住まいサニータウン春日部自治会は、国道16号線の東側、主要地方道さいたま春日部線の南側に位置し、東武野田



3月4日 防災訓練

線八木崎駅まで徒歩10分と、交通の便の良い所です。昭和51年から三井不動産により、サニータウン春日部「商標、太陽の町」として分譲され、自治会名もその由来であります。約200世帯500人が暮らすサラリーマンの多い住宅街です。

自治会は、昭和53年新方袋地区会の下部組織へ参加、平成17年11月新方袋連合自治会より独立、平成18年4月春日部市自治会連合会、豊春地区自治会連合会加盟、各自治会の皆様にご指導いただき、現在に至っております。

我が下柳区は、国道4号線と国道16号線が横断しております。昭和45年に都市計画法に基づいて、白地の市街化調整区域に指定され、40年が経過してきましたが、現在の状況に合わなくなりました。区内国道16号線北側15町



区長 小川文男

下柳区

値観が揺らぎ、匿名化が進んだ日本社会、名簿から電話番号が消え、高齢者宅を回る民生委員にも情報が開示され難く、過剰な個人情報保護は見直しの段階に来たとの指摘もあり、震災後は絆を大切にする意識が強まっております。オートロックのドアの内側からの変革のメリット、緩やかに繋がる安心感、それはとても幸せな事だと思えます。「隣は何をする人ぞ」と言う事のないように日々の生活の中で、挨拶をはじめ、小さなコミュニケーションが人と人の繋がりを強くし、助け合いの力となり防災の一步でもあると信じ、少なくとも一つある子供たちを育みながら高齢化が進んでいる自治会ですが、安全で、清潔で、安心して暮らせる街でありたいと思います。活動してまいります。



輪投げ大会

歩と国道16号線南側94町歩が、産業生産ゾーンとして企業の出店しやすい場所に変更され、地域の発展につながるようになりました。現在は、地区内に企業が約10社以上新設され、事業を展開しております。また、平成24年度にショッピングモールが着工の運びとなり、地区内の住民も大多数の方が喜んでおります。

区内世帯数は、220戸前後でございます。区内役員は、区長、区長代理、区の会計、組が8組に分かれていますので組長8名、副組長10名、農協支部長7名です。外に、民生委員、区内領土地改良区役員3名、クリーン推進委員3名です。また、区内に小学校が有りますので、子供見守り隊として防犯委員と柳栄会の皆様の協力をいただいで、交通安全に努力しております。

下柳地区内の事業は、5月にグランドゴルフ大会、11月に輪投大会と中部4地区合同による防災訓練を実施しております。3月には、区内の用排水路の浚渫とビニール袋を用意して清掃等を行っております。

今後は、区内のショッピングモールの完成に合わせて、雇用の安定を図りながら、皆様と共に安全で安心の住みやすい下柳区にして行きたいと思っておりますので、皆様方へ協力をお願い致しますと終わります。



自治会長
小笠原麻理

大枝池の端自治会は、国道4号線を越谷に向かい東側、越谷市大泊と入り組んだ場所に位置します。現在は、465世帯を39班に編成しています。

主な活動としては、毎月第1・第3日曜日に資源回収を行っております。各集積場所に出された資源物を、自治会所有の軽トラックで回収し、仕分け作業を行います。当番になった会員の皆様顔合わせの場があるということ、単に作業をするだけではなく、コミュニケーションが図れる場として有意義な機会と捉えています。

その他の活動としては、8月下旬に行われる夏祭り、小学生以上から参加可能なボウリング大会、成人向けカルチャー教室（フラワーアレンジメント他）、子供向け行事、年末夜警（12/28〜12/30）があります。

また、この自治会において大いに自慢できることは、協力団体の存在といえるでしょう。自治会の協力団体は、池の端クラブ（いきいきクラブ）・池の端ソフトクラブ・池の端神輿愛好会・池の端グラウンドゴルフ会（通称ラビット会）・池の端商店会の5団体で構成されています。小学生下校時の見守り活動や資源回収、夏祭り等の行事において積極的に協力して下さり、自治会活動を支えて下さる「縁の下

の力持ち」的存在となっております。そのような姿を受け、小中学生のお子さんたちが積極的



資源回収

に資源回収に参加する姿も多くなってきました。このような人と人のつながりは、今後も大切にしていきたいと願うばかりです。自治会内の皆様がお互い顔見知りとなり、笑顔で挨拶を交わせる街づくりを目指したいと考えております。そのことが犯罪のない街づくり、児童虐待を早期発見できる街づくりへとつながっていくものと思われま



区長
川嶋一夫

木崎区は、旧庄和町の北部に位置し、背に杉戸町深輪の工業団地があり、田園風景が広がり、周囲には県道次木杉戸線があり、農業振興地域となっております。毎月10日に全体会議を

しますが、十日講と言いまして、戦後昭和20年頃から一軒一軒回

り会費を収集するための集まりです。今は、楽しみ貯金として一軒当たり2千円積み立てるなどしています。

現在の集会所は、文豪・三上於菟吉の生家があった所に建っています。三上於菟吉は、明治24年3月に埼玉県北葛飾郡庄和町大字木崎に生まれ、桜井小学



十日講



校卒業後、県立粕壁中学校（現春日部高校）を経て早稲田大学英文科に進学し、在学中から創作や翻訳で活躍しました。卒業後は、小説家として「淀君」「千姫」「日輪」等を新聞に連載するなど、大衆文壇に確固たる地位を占めました。特に、「雪之丞変化」は有名で、演劇や映画で上演されている代表作であります。

区の主な活動としましては、春のクリーンデー、自治会対抗グラウンドゴルフ大会、香取神社秋の例大祭・初午祭などを実施しています。今後も地域の皆様と共に力を合わせ、住み良い環境作りに努めていきたいと思

役員視察研修報告

去る平成23年11月10日・11日、「大規模災害に備える自治会の自主防災活動」と「自治会加入促進に向けた取り組み」について、先進地である神奈川県茅ヶ崎市と静岡県三島市を視察しました。両市は、大地震が発生した場合、津波による被害が想定される地域に位置しています。このため、日頃から市と自治会が連携し、大規模災害に備えた防災訓練や防災知識の普及啓発に積極的に取り組まれました。また、自治会加入促進に向けては、それぞれの市における課題や事例等を挙げながら、活発な意見交換をさせていただきました。

今回の研修では、自主防災や自治会加入促進について、実際の活動状況も伺うことができ、先進的取り組みを参考に、自治会活動の重要性と必要性を再認識したところです。

今後は、地域全員で協力し助け合うべく、自治会加入を勧めながら、自治会活動のさらなる充実を図ってまいります。



豊野地区の紹介

豊野地区は、中川と古利根川に囲まれ、真ん中を県道春日部松伏線が走り、東側には国道4号パイパスが横断し、環境センターが在る地域です。豊野地区自治会連合会は、昭和29年、春日部町、幸松村、豊春村、武里村、豊野村が合併して春日部市に成った時の豊野村地域の14自治会と加入世帯数は5,633世帯で構成しています。組織は14名の自治会長が参加する理事会と、理事会で選出された連合会長と、6名の副会長、2名の監査の9名で役員会を構成、副会長の中から、事務局1名、会計2名を選任し、地域内で有識者の顧問1名を迎えています。会議は、4月に各自治会の正副会長の出席の下で定期総会を開催、連合会の円滑で迅速な活動の為、事ある毎に役員会を開催し、連絡と報告、活動事業内容を審議し、その内容を理事会に諮り、所属している全自治会が共通の認識の下で、地域全体のコミュニティーを進めています。事業は、地域間の交流と情報交換、防犯活動、防災対策、環境美化、少年健全育成、社会福祉の向上、学童の安全確保を主体に体育祭、親子スポーツフェスティバル、合同防災訓練、古利根川一斉清掃、春のクリーンデーへの参加、地域内の小・中学校との定期的意見交換会とパトロールを実施。学童の登下校時の見守り活動、各種募金活動への協力、地域の人々への健康を考える集い、高齢者へのふれあい食事会を開催。また、地域の各分野で指導的に活躍している方々を招いて、新年には賀詞交歓会、秋には視察研修会を実施しています。運営は、各自治会より拠出金を集め、自治会の活性化の助成と、豊野地区の体育振興会、社協豊野支部、消防第6分団、少年育成会、見守り活動協議会、地域防犯推進協議会、文化連盟、交通安全協会等へ助成金を出し、各団体の活動を支援しています。現在、心豊かで明るく住み良い地域として、オアシス運動を水平展開し、地域で出来る事は地域です、をモットーに安心安全な町づくりを心掛けています。今後は、各自治会がより活発な活動出来る様、互いに団結し協力を図り地域の発展に努めたいと考えています。

●豊野地区自治会連合会 (14自治会)

[敬称略]

赤沼自治会	関根寛治
銚子自治会	日田美野吉
本田自治会	酒田美秋
本田自治会	酒田美秋
本田自治会	酒田美秋
藤塚新田自治会	小川石栄
三本木自治会	白高橋
萩原地区自治会	高内海
藤ヶ丘自治会	菊池雄三
野口自治会	小川良
新川島自治会	小望月恒
藤ヶ丘文化村自治会	日田武
六軒地区自治会	日田武
豊野町自治会	日田武

*連合会名簿順

(平成24年2月1日現在)

豊野地区自治会連合会 会長 時田 美野吉

地域貢献賞表彰報告

当連合会では、身近な地域で地道にかつ顕著な活動をされている方々の功績を讃えるため、平成20年度に地域貢献賞を創設し、今年度は平成24年2月4日に表彰をさせていただきました。ここに、受賞者のお名前を掲載し、長年地域に貢献いただいたことに深く感謝申し上げます。

また、市民の皆様には、地域活動に関心を高めていただき、心豊かに安心して暮らせる地域社会づくりにご協力をよろしくお願い申し上げます。

○公共生活・生活安全・環境美化・社会福祉への貢献

自治会名	氏名
川久保自治会	遠山和子
内谷町自治会	松本満雄
内牧二区自治会連合会	齋藤栄
栄町一丁目自治会	服部勝江
栄町二丁目自治会	廣田興三
武里みどり住宅地自治会	三田清
武里みどり住宅地自治会	松本清
大畑自治会	川原政身・川原トミ子
大沼ゆりの木自治会	大貫昇
下谷原地区自治会	中村信夫
豊町東地区自治会	館澤徳子
花積西自治会	上荒義彦
八丁目上組地区	坂巻和夫
小淵島自治会	関根洋一
東不動院野地区	鈴木信重
赤沼自治会	島田重一
銚子口自治会	三浦家治
本田上自治会	鷹澤美津子
北部新宿区	河野良浩
米島第三区	萩原善一
大森区	齋藤善一
永沼区	下田勝男

*連合会名簿順・敬称略

地域ぐるみでオアシス運動

オアシス運動は挨拶の言葉の頭文字をとったもので、

- オ：「おはようございます」
- ア：「ありがとうございます」
- シ：「失礼します失礼しました」
- ス：「すみませんすみませんでした」

を日ごろから言えるように、家庭・学校・地域などで「あいさつの輪」を広げましょう。

編集後記

朝夕はまだ冷え込みますが、桜の咲く季節となりました。昨年は、3月に東日本大震災が発生し、自然災害の恐ろしさを思い知らされたと共に、地域の絆である自治会活動の重要性が再認識されました。

本紙の表紙には、東部地域振興ふれあい拠点施設4階にある市民活動センター「ほほら春日部」の写真を掲載しております。市民活動センターは、地域の自治会活動、ボランティア、NPOなど、さまざまな市民活動の拠点施設として、昨年の秋にオープンしたものです。

自治会の活動拠点はそれぞれの地域ですが、市民活動センターでは、自治会活動の情報発信や自治会向け講座の開催など、自治会活動を後押しする事業を行っていくと何とおります。

市民の皆さまには、それぞれの地域では自治会に加入していただきながら、自治会活動を始めていただき、さまざまな市民活動の幅を広げるために、市民活動センターを利用しては、いかがでしょうか。

編集委員氏名

- 会長 時田 美野吉
- 副会長 関根 慶剛
- 副会長 板倉 肇
- 副会長 海老原 武士
- 副会長 清水 三郎
- 副会長 石島 忠夫
- 副会長 稲葉 稔

発行日 平成二十四年四月一日
 発行者 春日部市自治会連合会
 事務局 春日部市役所市民参加推進課内
 ○四八(七三六)一一一一